

# ゆっくらかふえ × 地域

2024.2.17 土

午後2:00スタート

## ケアマネのトリセツ!

～日々思うこと～

合同会社心の魚屋代表  
居宅介護支援事業所 心の魚屋ケアマネジャー  
加藤 亜紀子様

"『ゆっくらかふえ』"はどなたでも参加できます。

『支えられる人支える人』関係なく、楽しく交流する場所です。

みんなと  
楽しく  
交流したい

相談を  
してみよう  
かなあ？

福祉の事  
聞きたい!

時間：14:00～15:30

場所：ゆっくら健康館1階 デイサービスフロア

参加費：大人300円 中学生以下100円

※飲み物お菓子をご提供

過ごし方は自由です☆ (参加申し込み不要)

=お問合せ=

○大洗町地域包括支援センター ☎267-4100 高野・三浦

○大洗町役場福祉課 ☎267-5111 飛田

# 認知症カフェとは

認知症カフェは、オランダで始まったアルツハイマーカフェを源流として世界各国に様々な形で広がっていきました。日本では、国の認知症施策として、全市町村設置を目指すことが示されています。

「認知症の人やその家族が、地域の人や専門家と相互に情報を共有し、お互いを理解し合う認知症カフェ等の設置を推進する。」とされ、家族支援と初期の認知症の人の支援の場となることも想定されています。

認知症カフェは、認知症の人、家族介護者や友人、地域住民、そして専門職が、年齢や所属、地域に関係なく身近で入りやすい場所で開催されます。内容は、会話と対話によって人と人との繋がりが醸成され、そして常に認知症に関する情報を得ることができます。



『ゆっくらかふえ』ってどんなことをするの？

『ゆっくらかふえ』は認知症という言葉に縛られることなく様々な方たちにとって、交流や支え合いのきっかけとなる場所となることを目指しています。

たとえば…

- ・ 様々な分野の**ことを知ることができる講話**
- ・ **アクティビティ要素を取り入れた運動の時間**
- ・ **参加者同士が悩みや困りごとを相談し合える場**などが行われます。



参加する方の年齢や性別、国籍は問いません。

☆より住みやすく、より楽しみのある町☆を目指してみませんか♪

大洗町では認知症地域支援推進員が主となって

町民の方たちとみんなが集える場の設定に向けて活動しています。

